

学校評価は来年の学校を創る

2025年 1月23日 柏市立富勢小学校 校長 梅津 健志

令和7年がはじまり、保護者の皆さんへの最初のご挨拶となります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。さて、タイトルのとおり学校評価アンケートを実施します。現状で保護者の皆さんが富勢小の教育活動をどのように捉えていただいているかを把握して、来年度の計画づくりに活かしていきます。

昨年までは、抽象的な内容が無記名でアンケート調査させていただいておりました。今年からは、6月の教育ミニ集会のワークショップで保護者・地域・教職員で話し合っただけでなく、富勢小の教育活動で目指す子どもの姿「挑戦し やりぬこうとする子」への取り組み状況や子どもに見られる変化をアンケートでお伺いし、何ができて、何ができていないのか、保護者の皆さんにわかってもらっているのか、いないのか、を把握して、来年度の計画に活かしていきたいと考えています。

今までのアンケートも記名式で行い、ほぼ全員の方に記名いただいています。しかし、一部記名欄に無記名というように記載されている方がいらっしゃいます。今の学校教育は、社会に開いた教育活動を行い、保護者や地域の皆さんと一緒に、授業をはじめとする教育活動を行っていくように変わってきています。保護者の皆さんは家庭教育でお子さんを育てている、その延長上に学校での教育活動があり、連携して子どもの力を育てていきます。学校への要望や取り組みに対する反対意見は出しにくいものかと思いますが、子どもにとってそれが良いと考えるならば、しっかりと意見していただき、学校も真摯に向き合って参りますので、記名式の意図をご理解の上よろしくお願いいたします。

学校支援ボランティアの充実に協力ください。

生活科や総合的な学習の時間にグループ活動を行う場面が増えています。来年度に向けて、付き添いボランティアをはじめ、〇つけボランティア、子どもと一緒に掃除するグリーンボランティア、花壇整備や雑草管理などのグリーンボランティア、必修クラブの時間に子どもに対応していただくクラブボランティアなど、様々なボランティアを保護者や地域の皆さんにお願いして参ります。来年度は学校参観日も増やし、様々な機会に来校していただき、子どもたちの学びの様子を見て、次にどのような教育活動が必要かを一緒に考えていけるようにしたいと思っています。お力をお願いします。